

事 務 連 絡
令 和 3 年 9 月 22 日

公益社団法人 日本獣医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

最近のダニ媒介感染症の国内の発生状況について

貴会におかれましては、日頃から感染症対策への格段の御理解と御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、北海道大学より、新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の対策に資する開発研究」（日本医療研究開発機構（AMED）研究費）として、エズウイルス感染症に関する新たな報告がありました。また、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）や日本紅斑熱等のダニ媒介感染症についても、地域の拡がりとともに継続して確認されているところです。

今般、最新のダニ媒介感染症の発生状況を含め、ダニ媒介感染症の予防措置について、引き続き、住民に対する周知・啓発を行うよう、別添のとおり、各都道府県衛生主管部局あてに連絡しましたので、貴会会員に対しては、本件の周知及び獣医療時における感染防止対策の徹底等について引き続きのご対応をお願いいたします。また、感染予防に係る周知・啓発用ポスターやダニ媒介感染症の発生状況等を、厚生労働省及び国立感染症研究所HPにおいて掲載していますので、適宜御活用くださるようお願いします。

（参考）

■厚生労働省ホームページ（ダニ媒介感染症）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

■国立感染症研究所ホームページ（マダニ対策、今できること）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2287-ent/3964-madanitaisaku.html>